

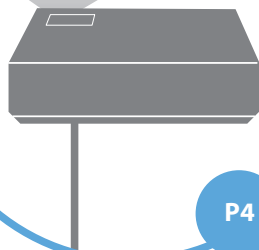
ビジネスプロジェクター EB-L200SW

かんたん操作ガイド

本書では、以下を説明しています。

- ・投写して映像を補正するまでの基本操作
- ・機器の接続や映像の投写に関するトラブルの対処方法

投写する



P4

各種機器と 接続する



P10

困ったときに



P12



本機には以下のマニュアルが用意されています。
本機を安全に正しくお使いいただくために、
マニュアルをよくお読みください。

取扱説明書 (PDF)

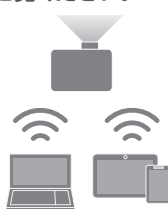


ホームページからご確認いただけます。
epson.jp/lcp/doc/
お使いのプロジェクターの型番を選んで
マニュアルをダウンロードしてください。

冊子 (紙)

・安全にお使いいただくために ・かんたん操作ガイド (本書)

ワイヤレス接続については同梱の
『かんたんワイヤレス接続ガイド』を
ご覧ください。

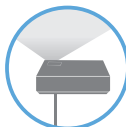


目次

同梱品	3
-----------	---



投写する	4
------------	---



コンテンツ再生モードで投写する	6
-----------------------	---

ホーム画面について	8
-----------------	---

各種機器と接続する	10
-----------------	----



困ったときに	12
--------------	----



インジケータの見方	13
-----------------	----

映像が写らない	14
---------------	----

写っている映像がおかしい	16
--------------------	----

電源が入らない、予期せず切れる	21
-----------------------	----

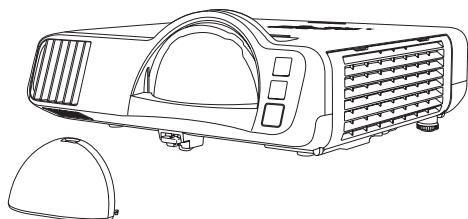
リモコンで操作できない	22
-------------------	----

お問い合わせ先	24
---------------	----

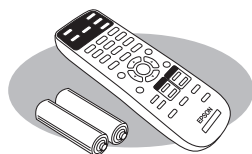


同梱品

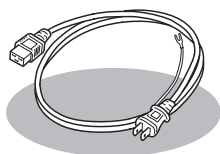
プロジェクター本体



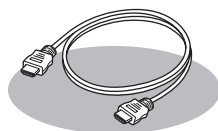
リモコン+単3形乾電池



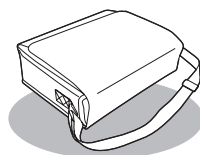
電源コード
約 4.5m



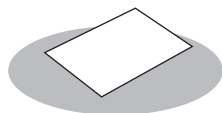
HDMI ケーブル
約 1.8m



ソフトキャリングケース



保証書一式





投写する

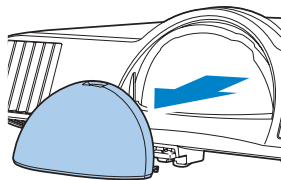
コンピューターケーブルを使って、
コンピューターの映像を投写する手順を説明します。

2 ケーブルを接続する

➔「各種機器と接続する」10 ページ

※ワイヤレスで接続する場合は、別冊の『かんたんワイヤレス接続ガイド』をご覧ください。

1 レンズカバーを取り外す

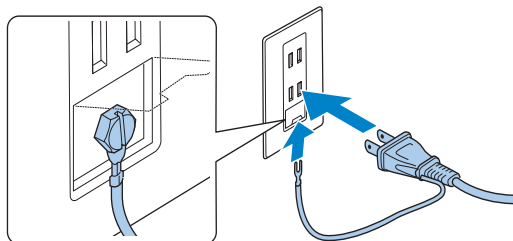


⚠ 警告

- 投写中はレンズをのぞかないでください。
- 必ず接地接続を行ってください。接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

⚠ 注意

- 本機の吸気口・排気口をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
- 本機と接続機器を接続したあとに、本機の電源コードを接続してください。



参考

投写している映像がゆがんでいる場合は以下をお試しください。

- プロジェクターを動かして自動補正機能を実行する

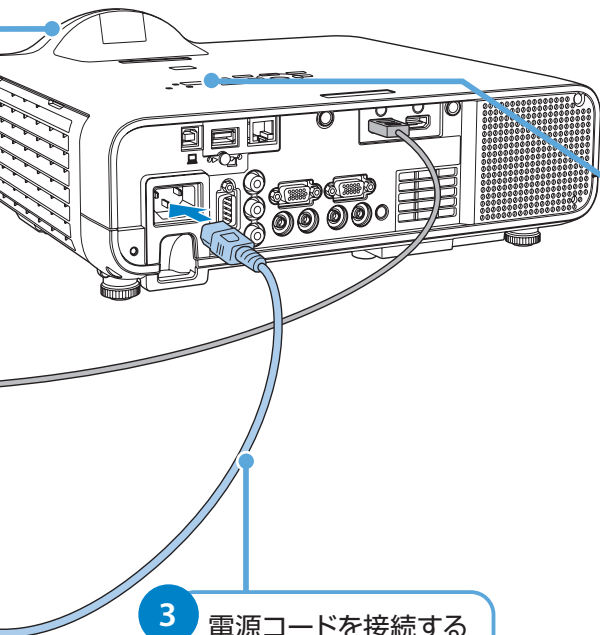
➔「写っている映像がおかしい」16 ページ

5 コンピューターの電源を入れる

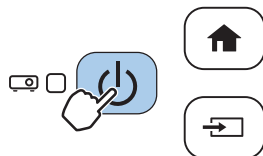
ON

※映像が投写されない場合は以下をお試しください。

- プロジェクターの入力ソースを切り替える
 - 操作パネルまたはリモコンの【入力検出】ボタンを押す
 - 【ホーム】ボタンを押して、入力ソースを選択する
- コンピューターの画面出力先を切り替える
 - Windows をお使いの場合は、キーボードの Windows キーを押しながら P キーを押します。
 - Mac をお使いの場合は、[システム環境設定] から、ディスプレイをミラーリングする設定に変更します。



4 電源を入れる



※リモコンの場合



3 電源コードを接続する

本機の電源を切るには

操作パネルの電源ボタン【】を2回押します。



※リモコンの場合



コンテンツ再生モードで投写する

コンテンツ再生モードで投写するまでの流れを説明します。
さらに詳しい説明については、『取扱説明書』
「コンテンツ再生モードで投写する」をご覧ください。



再生するコンテンツを作成する

再生するコンテンツは、以下のいずれかの方法で作成します。



コンピューター向けアプリケーションで作成する

Epson Projector Content Managerを使います。写真や動画を使ってプレイリストを作成して、USBメモリーに保存できます。
以下の Web サイトからダウンロードしてください。

epson.jp/download

アプリケーションの使い方は『Epson Projector Content Manager操作ガイド』をご覧ください。



Web ブラウザーを使って作成する

Epson Web Controlを使います。作成したプレイリストは、プロジェクターに接続されているUSBメモリーに、ネットワーク経由で直接保存できます。

詳しくは『取扱説明書』「Epson Web Controlを使ってプレイリストを作成する」をご覧ください。



iOS のモバイルデバイス向けアプリケーションで作成する

Epson Creative Projectionを使います。豊富なテンプレートを使って簡単にオリジナルコンテンツを作成できます。

App Storeからダウンロードしてください。App Storeへ接続する際の通信料はお客様の負担となります。

コンテンツ再生モードに切り替える

- 1 本機の電源を入れます。
- 2 【メニュー】 ボタンを押します。
- 3 [動作] メニューの [コンテンツ再生] を [オン] にします。
確認メッセージが表示されます。
- 4 本機の電源を入れなおします。
コンテンツ再生モードが有効になります。

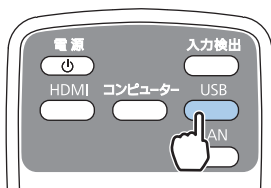
コンテンツを投写する

- 1 本機の USB-A 端子に、USB メモリーを接続します。



必要に応じて、作成したコンテンツをあらかじめ USB メモリーに保存してください。

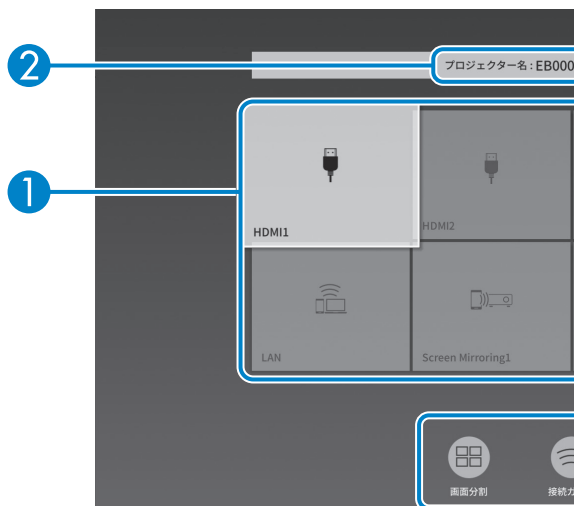
- 2 本機の電源を入れます。
- 3 リモコンの【USB】 ボタンを押します。



コンテンツの再生が始まります。

ホーム画面について

ホーム画面では、入力ソースやよく使う機能を簡単に選択できます。
 本体またはリモコンの【ホーム】ボタンを押すとホーム画面が表示されます。
 ホーム画面に表示される項目は、プロジェクターの状態によって異なります。



① 入力ソース

- 現在の入力映像のプレビュー画面をサムネイル表示します。(コンテンツ再生モードをオンにしているときは、USBソースのプレビュー画面は表示されません。)
- 入力信号を検出すると、ソースの並び順が変わります (検出したソースが左上に表示されます)。
- 現在投写している入力ソースの右上にチェックマークが付きます。
- 有効な入力ソースが9つ以上あるときは、矢印を押すと次のページに移動します。

② プロジェクター名、プロジェクターキーワード

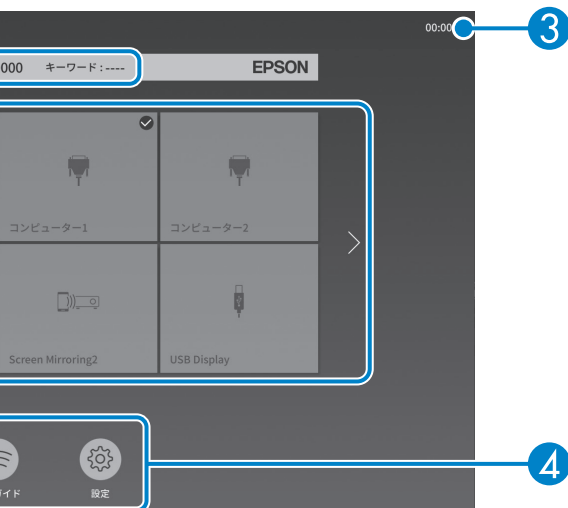
本機のプロジェクター名と、Epson iProjectionでの投写に使用するプロジェクターキーワードを表示します。

③ 現在の時刻

現在の時刻を表示します。

参考

入力ソースからの信号がない状態で本機の電源を入れたときは、自動的にホーム画面が表示されます。



4 よく使う機能



画面分割

投写画面を分割して、2 つまたは 4 つの異なる機器の画面を同時に投写します。



接続ガイド

接続ガイドを表示します。



設定

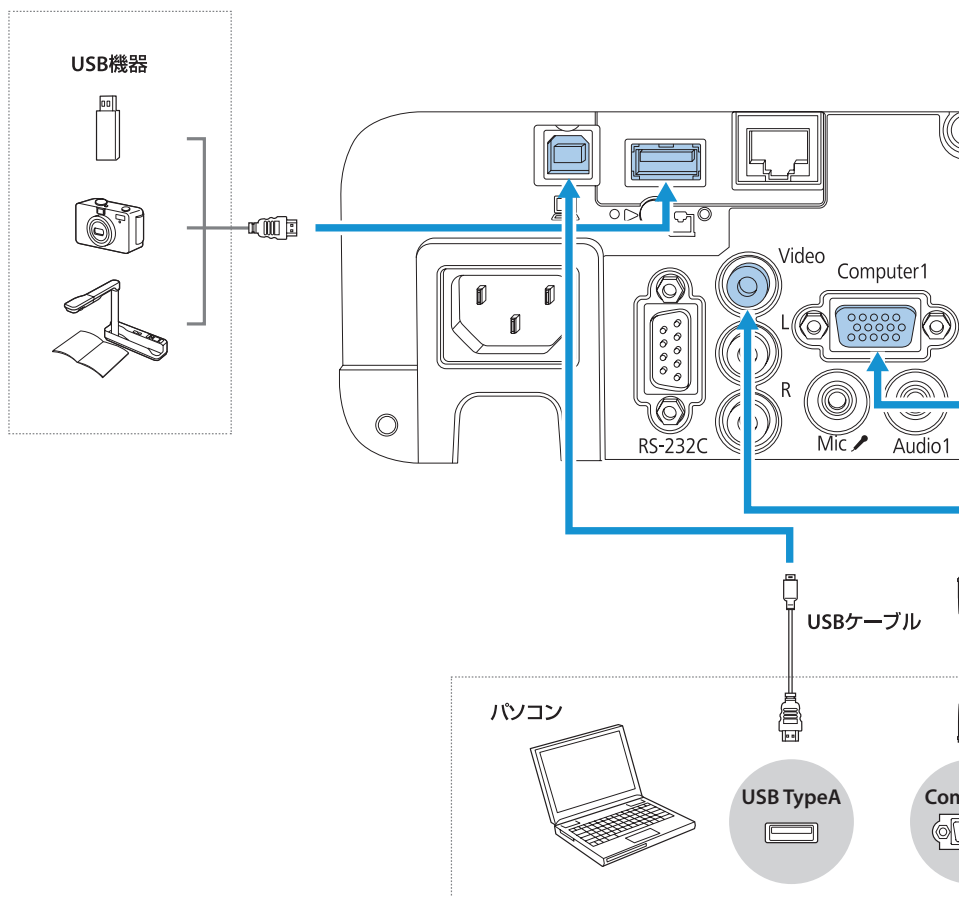
以下の機能の設定を変更します。

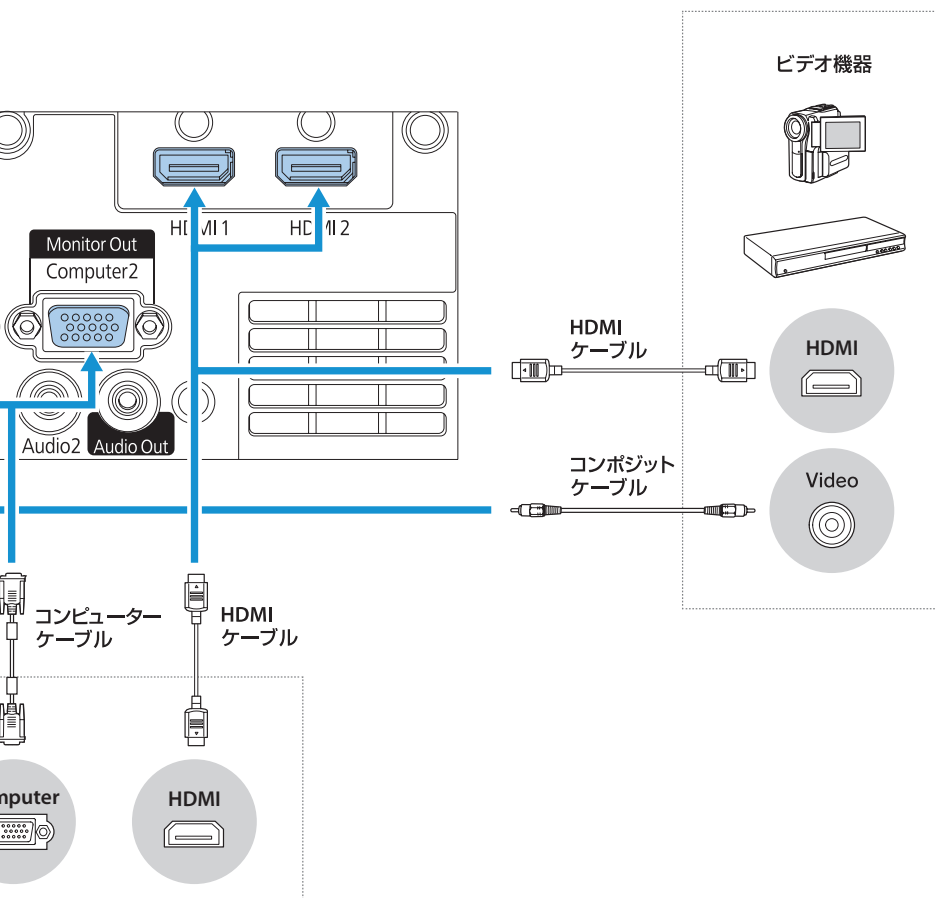
- ・カラーモード
- ・明るさレベル
- ・音量
- ・幾何学歪み補正
- ・アスペクト



各種機器と接続する

接続する機器に応じて、必要なケーブルを接続します。
さらに詳しい説明については、『取扱説明書』
「プロジェクターを接続する」をご覧ください。







困ったときに

本機を使用中に起こりうるトラブルと、その対処法について説明しています。トラブルが解決しないときは、裏表紙に記載の連絡先へご相談ください。

映像が写らない

以下のときにご覧ください。

- 接続している機器の映像が写らない
- 投写画面に「映像信号が入力されていません」などのメッセージが表示される

➡「映像が写らない」14 ページ

写っている映像がおかしい

以下のときにご覧ください。

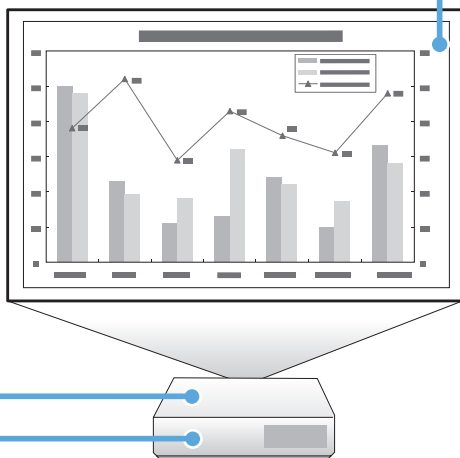
- 映像がぼやける
- 映像がゆがむ
- 映像の一部が表示されない
- 映像が乱れる
- 映像が上下反転している

➡「写っている映像がおかしい」16 ページ

インジケータの見方

本機の状態（正常/異常/警告）を確認できます。

➡「インジケータの見方」13 ページ



電源が入らない、予期せず切れる

本機の電源が入らないときや、使用中に電源が切れてしまうときにご覧ください。

➡「電源が入らない、予期せず切れる」21 ページ

リモコンで操作できない

本機がリモコンでの操作に反応しないときや、リモコンを紛失したときにご覧ください。

➡「リモコンで操作できない」22 ページ

インジケータの見方

困ったときに



インジケータは、本機の状態をお知らせします。以下の表でインジケータの色と状態を確認し、必要な対処を行ってください。

点灯色	状態
青色 橙色	点灯 点滅 消灯 状態依存※

※エラーが起きたときのプロジェクター本体の状態によって、点灯、点滅、もしくは消灯しています。

■ 正常動作時のインジケータの状態

Status Laser Temp スタンバイ中 電源ボタン【】を押すと投写を開始します。	Status Laser Temp ウォームアップ中 電源ボタン【】を押しても反応しません(約30秒)。	Status Laser Temp 投写中 通常動作中です。	Status Laser Temp 準備中 準備が済むまで操作できません。	Status Laser Temp リフレッシュモード リフレッシュモードが進行中です。
---	--	--	---	--

■ 異常 / 警告時のインジケータの状態

Status Laser Temp 内部異常	Status Laser Temp ファン異常 / センサー異常	Status Laser Temp レーザー警告	Status Laser Temp レーザー異常
電源プラグをコンセントから抜き、裏表紙に記載の連絡先へご相談ください。			
Status Laser Temp 高温警告 ・プロジェクターの周囲にある物や壁などで吸排気口がふさがれていないか確認します。 ・エアフィルターの清掃または交換をします。	Status Laser Temp 高温異常 電源を切った状態で5分間待ち、温度を下げます。		

上記の対処を行ってもエラーになるときは、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店または裏表紙に記載の連絡先へご相談ください。

映像が写らない

Q. 操作パネルまたはリモコンの【ホーム】ボタンを押すと、ホーム画面が表示されますか？

はい

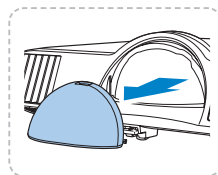
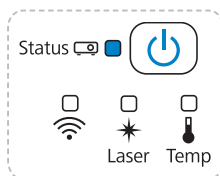
いいえ

プロジェクターの状態を確認する

- 本機のインジケータとレンズカバーが以下の状態になっていることを確認します。

インジケータ
(投写中の状態)

レンズカバー
(完全に開いている)



- インジケータまたはレンズカバーの状態が上記と異なるときは、以下の手順に従って電源を入れ直してください。
➔「投写する」4 ページ
プロジェクターの電源が入らないときは、以下をご覧ください。
➔「電源が入らない、予期せず切れる」21 ページ
- プロジェクター上面またはリモコンの【A/Vミュート】ボタンを押して、映像が一時的に消されていないか確認します。
- 【動作】メニューの【光源明るさ制御】で光源の明るさを設定します。

問題が解決しない場合

プロジェクターの設定を確認する

- 操作パネルまたはリモコンの【入力検出】ボタンを押し、映像が表示されるまで数秒待ちます。
- 操作パネルまたはリモコンの【ホーム】ボタンを押し、ホーム画面が表示されたら、投写したい入力ソースを選択します。

問題が解決しない場合

接続ケーブルの状態を確認する

- 必要なケーブル（電源コード、接続機器用のケーブル）がすべて接続されていることを確認します。
- すべてのケーブルのコネクターが、端子の奥までしっかり差さっていることを確認します。
- スイッチャーやAVアンプ、USBハブなどを介して接続しているときは、本機と接続機器を直接接続してください。
- HDMIケーブルで接続しているときは、より短いHDMIケーブルで接続し直してください。

問題が解決しない場合

接続機器の状態を確認する

機器の電源が入っていることを確認します。

必要な場合はプレゼンテーションや動画の再生を開始します。

ノート型コンピューターを接続しているとき

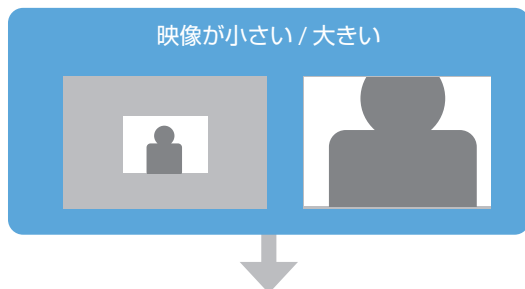
- コンピューターの出力設定を切り替えます。
➔「投写する」4 ページ
- コンピューターの出力映像が黒一色でないことを確認します。
- コンピューターがスリープモードでないことを確認します。
- USBケーブルで接続しているときは、ドライバーが正しくインストールされていることを確認します。
- USBケーブルで接続しているときは、USBケーブルを一度抜いて再度接続します。

問題が解決しない場合

すべて確認しても写らないときは

- 本機の電源を一度切ってから、再度電源を入れます。
➔「本機の電源を切るには」5 ページ
➔「投写する」4 ページ
- 接続している機器の電源を一度切ってから、再度電源を入れます。
- コンピューターを接続しているときは、コンピューターのディスプレイ解像度が本機の対応解像度、周波数と合っているか確認します。
詳しくはお使いのコンピューターの取扱説明書をご覧ください。

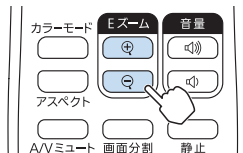
写っている映像がおかしい



ワイド・テレボタンを使って投写映像のサイズを調整します。

映像のサイズを大きくするには、操作パネルのワイドボタン【W】を押します。映像を小さくするには、テレボタン【T】を押します。

リモコンの【E ズーム】ボタンで映像のサイズを調整します。

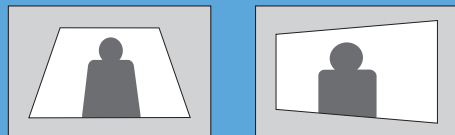


映像のサイズは本機とスクリーンの距離によっても変わります。

スクリーンに近づけると小さく、スクリーンから遠ざけると大きくなります。

詳しくは『取扱説明書』「スクリーンサイズと投写距離」をご覧ください。

映像がゆがむ

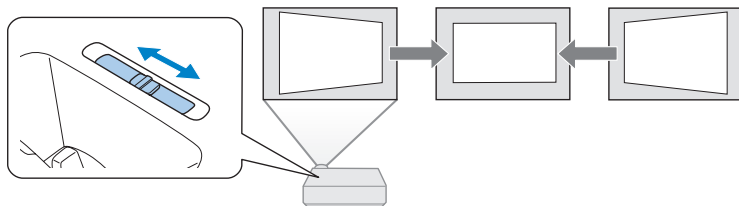


自動タテ補正

プロジェクターを動かしたときに、縦方向のゆがみが自動的に補正されます。

ヨコ補正スライダー

スライダーを動かして、映像を調整します。



問題が解決しない場合



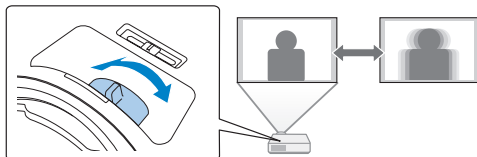
- スクリーンと並行になるように、本機の設置位置を調整します。
- 台形補正/上下ボタンを押して、映像のゆがみを補正します。詳しい操作方は『取扱説明書』の「台形補正ボタンで映像のゆがみを補正する」をご覧ください。
- その他の補正機能を使って調整することもできます。詳しくは『取扱説明書』「映像の形状を補正する」をご覧ください。
 - Quick Corner 機能：コーナーの形状を調整します。
 - 湾曲補正機能：曲面に合わせて映像のゆがみを補正します。
 - ポイント補正機能：部分的に発生するゆがみを補正します。

写っている映像がおかしい

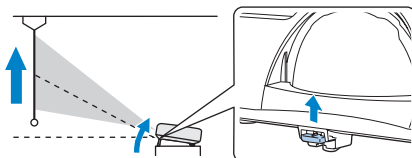
映像がぼやける



- フォーカスリングでピントを調整します。



- フロントフットを伸ばしてあるときは、傾斜角度が小さくなるよう再度調整してください。



- 本機の設置位置がスクリーンから遠すぎるか、またはスクリーンに近すぎる可能性があります。本機の設置位置を調整してください。

問題が解決しない場合

- 〔映像調整〕メニューの〔シャープネス〕を選択して、投写映像のシャープ感を調整します。
- コンピューターケーブルを使ってコンピューターから映像を投写しているときは、リモコンの【自動調整】ボタンを押して、映像信号を最適化します。



映像に縦の縞模様が出たり、全体的にぼやけるときは、均一なパターン画面を表示し、〔トラッキング〕と〔同期〕を設定します。

- 本機のレンズを掃除します。詳しくは『取扱説明書』をご覧ください。
- コンピューターの映像を投写しているときは、本機の解像度に合わせて解像度を変更します。

困ったときに



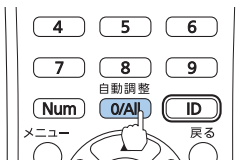
映像の一部が表示されない



映像にノイズが入る、乱れる



コンピューターケーブルを使ってコンピューターから映像を投写しているときは、リモコンの【自動調整】ボタンを押して、映像信号を最適化します。



問題が解決しない場合

- リモコンの【アスペクト】ボタンを押して、アスペクト比を変更します。
- リモコンの【Eズーム】ボタンで映像をズームしているときは、【戻る】ボタンを押してEズームを解除します。
- コンピューターの映像を投写しているときは、以下をご確認ください。
 - コンピューターのデュアルディスプレイの設定が無効になっているか
 - ディスプレイの解像度が本機の対応解像度に合っているか

問題が解決しない場合

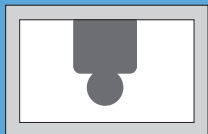
- 本機と機器を接続しているケーブルの状態を確認します。
 - 干渉を受けないように、電源コードから離れているか
 - ケーブルの両端が確実に接続されているか
 - 延長ケーブルを使用していないか
- コンピューターの映像を投写しているときは、以下をご確認ください。
 - ディスプレイの解像度が本機の対応解像度に合っているか
 - リフレッシュレートが本機のリフレッシュレートと合っているか

写っている映像がおかしい

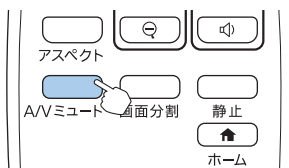
困ったときに



映像が上下反転している



リモコンの【A/V ミュート】ボタンを5秒間押して、映像を反転します。このとき、画面が一時的に暗くなります。



電源が入らない、予期せず切れる

困ったときに



投写する

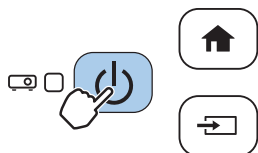
各種機器と接続する

困ったときに…電源が入らない、予期せず切れる

Q. リモコンで操作を行っていますか？

はい

操作パネルの電源ボタン【】を押して、電源が入るか確認します。



操作パネルを使って電源が入る場合は、以下のページでリモコンの動作をご確認ください。

➔「リモコンで操作できない」22 ページ

問題が解決しない場合

いいえ

リモコンの【電源】ボタンを押して電源が入るか確認します。



リモコンを使って電源が入る場合は、ボタン操作がロックされている可能性があります。[管理] メニューで [操作ボタンロック] を解除してください。

問題が解決しない場合

Q. 電源が入らなくなる直前まで、本機を長時間使用していましたか？

はい

本機の内部温度が高温になっている可能性があります。

インジケータの状態をご確認ください。

➔「インジケータの見方」13 ページ

いいえ

電源コードが本機とコンセントに確実に接続されていることを確認して、再度電源を入れてください。

➔「投写する」4 ページ

電源コードが正しく接続されていても電源が入らないときは、電源コードが故障している可能性があります。

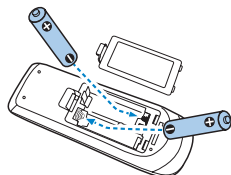
電源コードを抜いて、お買い上げの販売店または裏表紙に記載の連絡先へご相談ください。

リモコンで操作できない

Q. リモコンはお手元にありますか？

はい

- ・リモコンの電池が正しくセットされていること、電池が切れていないことを確認します。必要に応じて、電池を交換してください。



- ・リモコンのボタンが押しこまれた状態になっているときは、ボタンを元の状態に戻してください。

問題が解決しない場合

Q. 本機からは映像が投写されていますか？

いいえ

はい

リモコンを紛失した場合は、新たにリモコンをお買い求めいただけます。

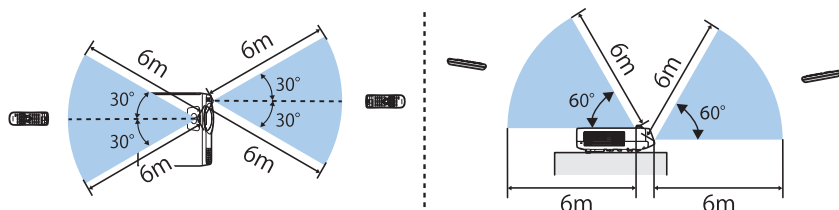
本機をお買い上げの販売店または裏表紙に記載の連絡先へご相談ください。

本機がウォームアップ中またはシャットダウン中のときは、リモコンで操作ができません。

本機の状態をご確認ください。

➡「インジケータの見方」
13 ページ

受光可能範囲内でリモコンを使っていることを確認します。

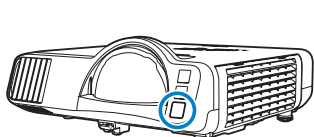


困ったときに

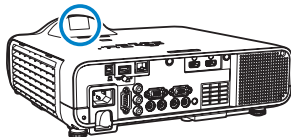


リモコン受光部に強い光(蛍光灯の光、直射日光、赤外線機器の信号など)が当たっていないことを確認します。

リモコン受光部の周辺に強い光源があるときは、本機の設置位置を変更してください。



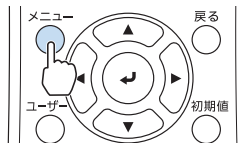
前面リモコン受光部



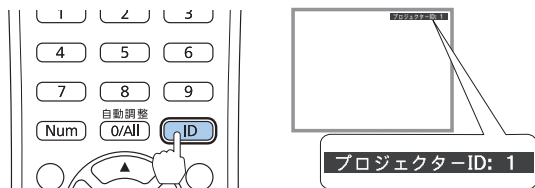
背面リモコン受光部

問題が解決しない場合

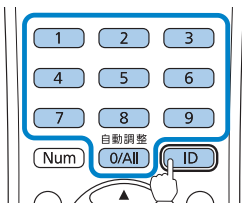
- リモコン受光部が無効になっている可能性があります。リモコンの【メニュー】ボタンを15秒以上押し続け、リモコン受光部の設定を初期状態に戻してください。



- 同じ部屋で複数台のプロジェクターを使っているときは、本機にプロジェクター ID が設定されている可能性があります。操作対象のプロジェクターにリモコンを向け、【ID】ボタンを押して、投写画面に表示されるプロジェクター ID を確認します。



リモコンの【ID】ボタンを押しながら、投写画面に表示された ID と同じ番号のボタンを押します。【ID】ボタンを押しながら【O/All】ボタンを押すと、プロジェクター ID の設定に関わらず、すべてのプロジェクターを操作できるようになります。



お問い合わせ先

●エプソンのウェブサイト epson.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのウェブサイトです。

FAQ epson.jp/faq/
エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとして掲載しております。ぜひご活用ください。

●製品に関するご質問・ご相談先(プロジェクターインフォメーションセンター)

製品の操作方法・お取扱い等、技術的な問い合わせに電話でお答えします。

050-3155-7010

※上記電話番号をご利用できない場合は、042-503-1969へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-0863 松本市白坂2-4-14 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリベア(株)	050-3155-7140
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 グリーンビル山下町2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

*修理について詳しくは、エプソンのウェブサイト epson.jp/support/ でご確認ください。

※上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・松本修理センター:0263-86-7660 ・鳥取修理センター:0857-77-2202

●引取修理サービス(ドアtoドアサービス)に関するお問い合わせ先

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、

修理完了後弊社からご自宅へお届ける有償サービスです。*梱包は業者が行います。

050-3155-7150

※上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

*引取修理サービス(ドアtoドアサービス)については、エプソンのウェブサイト epson.jp/support/ でご確認ください。

●修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先(エプソンサービスコールセンター)

050-3155-8600

※上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●ショールーム

詳細はウェブサイト epson.jp/showroom/ でご確認ください。

●MyEPSON

エプソン/製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!

myepson.jp/

▶ カンタンな質問に答えて
会員登録。

●消耗品のご購入

お近くのエプソン/商品取扱店及びエプソンダイレクト(epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101)
でお買い求めください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。

上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各印の電話番号におかけください
ますようお願いいたします。

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
最新の情報はエプソンのウェブサイト(epson.jp/support/)にてご確認ください。

エプソン販売 株式会社

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿三ライナタワー 29階

セイコーエプソン 株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

液晶プロジェクター(B) 2019.06



414021900